

今月は、弊社の創業当時の業務である「図面製本」を紹介します。

【図面製本】(2つ折り・背貼り、観音製本ともいいます)

図面を2つ折りにして裏側と裏側を貼り合わせる事により、見やすく広げやすい製本になります。打ち合わせや現場作業用の資料として、建設・土木業で使われる事が多い製本です。



完成までの流れ

1 引取り 御連絡をいただければ図面を引取りに参ります(※1)

2 コピー 持ち帰った図面を必要な大きさ・部数でコピーします(※2)

3 2つ折り 図面を半分(2つ)に折っていきます →



4 製本

折った図面の裏側に糊をつけて貼り合わせます →



5 押さえ

重しをのせて押さえることでシワをのばし綺麗に仕上げます →



6 表紙貼り

表紙(ダイヤボード・レザック等の厚紙)を貼って製本します →



7 断裁

糊がはみだしている製本の端を断裁して完成です →



※1 Mail でのデータ入稿の場合は引取りはありません。

※2 製本用の図面を御支給の場合はコピーはありません

コウワノノ

11

Vol.02

発行所：株式会社宏和

所在地：〒577-0012 東大阪市長田東1-7-22 TEL 06-6789-2313

(株)宏和

(株)宏和が毎月お客様へお役立ち情報をお届けします。

コウワノノ

MONTHLY NEWS LETTER Vol.02

2015

11

November



モノづくりの町、東大阪で仕事をさせていただいておりますと、お客様からモノづくりに関する様々な情報が入ってきます。私どもはモノづくり企業ではありませんが、その情報は大変参考になります。そんな中から、今回は3Dプリンターの話をもとめてみました。専門家ではありませんので、稚拙な内容かもしれませんが、現状はこんな感じではないかと思えます。将来的にどのような方向に向かっていくのか、注視しておく必要はあるように感じます。

代表取締役 日笠宏昭



株式会社 宏和

Kowa Corporation

東大阪市長田東 1-7-22 TEL 06-6789-2313 FAX 06-6789-2339

<http://www.d-kowa.co.jp/>

<http://scanning.jp/>

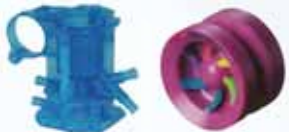
オンデマンド印刷 会社案内、パンフレット、チラシ、名刺、カード、封筒、シール、伝票、表彰状
冊子印刷 取扱説明書、カタログ、記念誌、広報誌、報告書、論文、自分史
電子化業務 紙文書・紙図面スキャン(電子化)サービス、データエンリ(入力)、データコンバート
CAD業務 CADデータ出力、CADデータ入力(トレース・設計)、電子納品データ作成
コピー・製本 大判コピー、カラーコピー、各種製本、ラミネート、パネル・看板制作
その他 人材派遣、人材紹介、マイクロ撮影、マイクロフィルムスキャン、WEB制作

3D

3Dプリンターの現状

結論から言いますと、現在3Dプリンターを活用されている会社での用途は、下記の3つのようです。

(1) 試作品



マテリアルジェティングでの制作物

(2) 樹脂型



FDM方式での制作物

(3) 治具製作

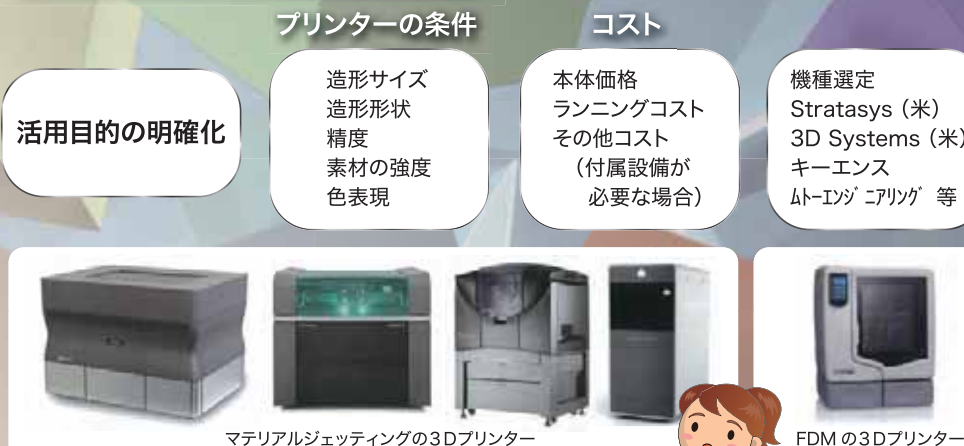
実際の部品を3Dプリンターで作ってみたい、という思いをもっておられる方は多いですが、材料が樹脂ですので、強度や耐久性などの問題があります。

主な造形方法と特徴

方式	内容	特徴	材料	強度	微細性	造形速度
熱溶解積層法 (FDM)	熱で溶かした樹脂をノズルから押し出し、積み上げてモデルを造形	耐久性、耐熱性が高い	熱可塑性樹脂	○	×	△
マテリアルジェティング	インクジェットヘッドから噴射した樹脂を、紫外線で固めて積層する方式。サポート材が必要なのでその除去装置も必要	高精細でなめらか	光硬化性樹脂	△	○	△
バインダージェティング	インクジェットヘッドから光硬化性樹脂を結合材として噴射し、粉末を一層ずつ固めていく方式	造形速度が速く、着色が容易	石膏 / 樹脂パウダー	×	×	○
粉末焼結積層造形 (SLS)	粉末状の素材にレーザーを照射して焼結させる方式。レーザー出力機等の工場設備が必要。億単位の投資額になることもある	鍛造に匹敵する耐久性	粉末状素材 (金属素材も可)	◎	×	×

2013年にオバマ大統領が一般教書演説で、「製造分野でのイノベーションを起こす」と述べた3Dプリンター技術ですが、実際、製造現場での状況はどうかをお客様からのお話をもとにまとめてみました。

選定のポイント

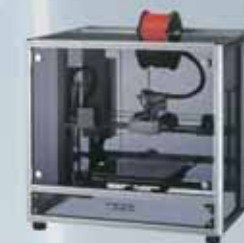


使用データ

3DCADでデータを作成し、STL形式で3Dプリンターに投入します。



3DCADでデータを作成
STL形式で投入



今後、モノづくりの世界を変える可能性がある3Dプリンターは日々進化していますので、現状は活用できそうになくても、動向には注目しておくことが大切だと思います。



★弊社ホームページをリニューアル致しました。お暇な時にご覧下さい。
<http://www.d-kowa.co.jp/> (宏和 東大阪 で検索)